様式第四号（第八十八条関係）

第一片

原　　符

告知番号		年度	平成　　年度	番号	第　　号
住所		一般会計		厚生労働省主管	
			千 百 十 万 千 百 十 円		
氏名　　殿	内訳 金額				
	内訳 遅延利息				
	内訳 延滞金				
平成　　年　　月　　日	領収金額				
	備考				

◎金額欄の頭部に必ず¥を付すこと。　　残　　枚

第二片

領　収　証　書

告知番号		年度	平成　　年度	番号	第　　号
住所		一般会計		厚生労働省主管	
			千 百 十 万 千 百 十 円		
氏名　　殿	内訳 金額				
	内訳 遅延利息				
	内訳 延滞金				
右記の金額を領収しました。 平成　　年　　月　　日 ㊞	領収金額				
	備考				

◎茶色のカーボンで書かれていない場合は、お手数でも年金事務所へご連絡ください。
◎領収金額欄が修正されているものは無効です。

第三片

領　収　済　報　告　書

告知番号		年度	平成　　年度	番号	第　　号
住所		一般会計		厚生労働省主管	
			千 百 十 万 千 百 十 円		
氏名　　殿	内訳 金額				
	内訳 遅延利息				
	内訳 延滞金				
右記の金額を領収しましたので報告します。 平成　　年　　月　　日 ㊞ 分任歳入徴収官　　殿	領収金額				
	備考				

備　考 1. 用紙の寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横21cmとする。
2. 各片は左端をのり付けその他の方法により接続するものとする。
3. 各片に共通する事項（あらかじめ印刷する事項は除く。）は、複写により記入するものとする。
4. 必要があるときは、所要の変更を加えること、その他所要の調整を加えることができる。